



2022 年度 第 3 回理事会 議事録

1. 日 時：2023 年 3 月 9 日（木）13：30～15：00
2. 場 所：サイカパーキング(株) 7F 会議室及びオンライン
3. 出 席 者：古倉宗治会長、武岡雅則副会長、三橋美和副会長、森井博専務理事、
阿部充、小澤克年、武井克憲、大橋純子、田中伸明、久富宏大
陪席：若松和馬（シナネンモビリティ PLUS）、和島由尚（シーディアイ）
事務局：青木美雪、野口佐知
(理事 6 名、監事 1 名、メンバー 3 名、陪席 2 名、事務局 2 名、総計 14 名)
はオンライン（Teams）出席者

4. 内 容：

最初に古倉会長よりご挨拶があった。

・交通事故の全体件数は減っているが自転車事故が近年増加傾向のため、交通安全対策がこれからの重要なテーマとなる。シェアサイクル業界でも安全対策を強化しながら皆様が信頼できるシステムを提供していくことが必要となる。これからもよろしくお願いします。

《報告事項》

① ロードマップ進捗状況

特に質疑応答はなかった。

② 行事報告（第 13 回全国シェアサイクル会議）（JIC/JSCA 賀詞交換会）

資料の通りご報告し、質疑応答はなかった。

③ 会計報告

2022 年度の予算収入が 6,792,050 円、前期繰越額が 10,763,841 円で、今年度の収入予算合計が 17,555,891 円となっている。予算の支出が 16,479,000 円、当期収支が-9,686,950 円で、繰越額が 1,076,891 円となっている。2 月末時点での収入合計金額が 5,698,430 円、2022 年度の支出の累計が 2,465,722 円となっている。2 月末時点での繰越金額は 13,996,549 円となっており、預金残高と一致している。また 3 月に見込みの数字を入力。支出累計が 3,397,522 円となり、3 月末見込みの繰越金額は 13,064,749 円を見込んでいく。

特に質疑応答はなかった。

《検討事項》

① 2023 年総会資料（素案）について

◆2022 年度事業報告

- ・不足等もなく、質疑応答はなかった。変更があれば事務局へご連絡をお願いした。

◆2023 年度事業計画

- ・古倉会長より 2023 年度事業計画・方針案の説明があった。
- ・具体的活動として、総務委員会・技術委員会の活動計画の内容を事務局が読み上げた。
- ・広報委員会の活動計画の内容が若松委員長より説明があった。

【意見・修正箇所等】

●ホームページについて

- ・（三橋副会長）組織図や文言など差替えなどで更新できるものは都度変更すべき。
- ・（武岡副会長）HP の記載が 12 区提供となっているが 14 区なので修正指摘。
- ・（森井専務理事）事業計画の成果物を会員の皆様に周知するのは大事。リニューアルする際にタイムリーに情報掲載できるよう作成いただきたい。

→事務局よりリニューアルを待たずに早急に変更・修正するとの回答。

来年度 6 月より打ち合わせ開始予定。ニーズに合わせ作成していく。情報提供をお願いした。また、進められるところは早めに進めていくこととなった。

●情報提供と研修会検討について

- ・（古倉会長）歩道と車道で事故がどう起こっているかなど、自分で分析した情報を会員へ流すことは可能か。（利用者の方にも知ってもらえている方が事故防止に役立つだろうとの考えもあり）質問があれば回答もする。

また、シェアサイクルでの事故について会員事業社より情報・数字があるなら提供いただき皆で共有しあえると事故への啓発・防止につながるのではないかと。

→事務局よりメールなどで会員へ流すことは可能と回答。後日（4 月以降）古倉会長よりメールで事務局へ情報を提供いただき、会員の皆様へご提供する。

また、来年度に研修会などを催すことも検討。広報委員会と調整の上進めていく。

●技術委員会のオープンデータ化とその公表について

- ・（古倉会長）データが統一規格で作成されていないと利用しにくい。そのあたりに含めて進めていただきたい。

→（事務局）データをホームページ上でどう掲載するかについては広報委員会で検討の必

要がある。話を詰めていく。

→(久富氏)今回、オープンデータをドコモと OpenStreet の 2 社で国際規格に則り作成したため、統一はされている。ただ国際的なものなので日本に最適なフォーマットとは言えない。今後そのあたりの意思疎通を図っていきたい。

→(事務局)公共交通 OPEN データ協議会で無料公開されている情報となるため、メールで会員へ通知する。

・(武岡副会長)まだ 2 社のみのオープンデータとなるため、多くの会員事業者と協力してさらに進めていき、活用されやすい環境づくりまで結び付けられればシェアサイクル協会としての役割を果たせる。公開範囲に関しては項目を相談して決めていきたい。また、自治体サイドからみたときに導入を進めたくなる事例なども調べたい。

●便覧の内容について(シェアサイクル市場の実態)

・(森井専務理事)シェアサイクル市場の実態(場所・設置数など)をシェアサイクル協会として全体的に把握しておけば皆様の参考にもなるので、便覧作成時には皆様のデータ提供のご協力をお願いした。

◆2023 年度収支予算案

【主だった変更点】

- ・総会賀詞交歓会を通常通り行う予定のため、金額を前例と同じような予算額にした。
- ・図書印刷代は便覧・総会資料作成代として 250 万の予算となった。調査委託費も便覧市場調査用のため、2022 年度予算をそのまま 2023 年度予算に移行させた。
- ・事務局費を 180 万→200 万とした。

→他に質疑応答はなかった。適宜追加の必要がある場合はご相談いただくこととなった。

◆2023 年度役員の選任案

・(事務局)2 年ごとの改選期になるため、2022 年度に新任の方も含め、理事・監事の皆様全員に就任承諾書と免許証のコピーのご提出と、変更があれば事務局へご連絡をお願いした。

→後ほど事務局よりメールでご連絡する。メンバーに関して質疑応答はなかった。

◆2023 年度ロードマップ案

- ・勉強会・見学会の開催を検討。広報委員会と話を進めていくこととなった。

◆組織図案

◆会員名簿

- ・組織図・会員名簿について、変更があれば3月中に事務局へのご連絡をお願いした。

② 総会開催について (5/10 (水))

- ・5/8に第5類に変更となる予定。どうなるか基準を調べる必要はあるが、立食の方向で進めていくこととなった。
- ・出欠の際に総会・懇親会、別で回答できる形にするか、あとの意見もあった。
- ・国交省が参加しやすい形を考える。

《その他》

- ・ホームページのパスワード変更に関して、年に一回総会後に変更するため、変更後会員へ通知する。

4. 次回理事会

◎理 事 会 : 2023 年 4 月 13 日 (木) 13:30~14:30

5. 次回行事予定

◎定時社員総会・懇親会 : 2023 年 5 月 10 日 (水) 11:00~13:30 (KKR ホテル「丹頂の間」)

以上の議事の経過及びその結果を明確にするため、本議事録を作成し、代表理事がこれに記名押印する。

2023 年 4 月 12 日

一般社団法人 日本シェアサイクル協会

代表理事

古倉 淳



印